Illustration: MASAMI

contents

01 Message
編集長メッセージ

02 Our Mission
わたしたちがめざすもの

03 Media Introduction
withとは

04 Our Creator
withを支える
クリエーター・コントリビューター

05 Price List
広告料金のご案内

with

Visual Interview Magazine

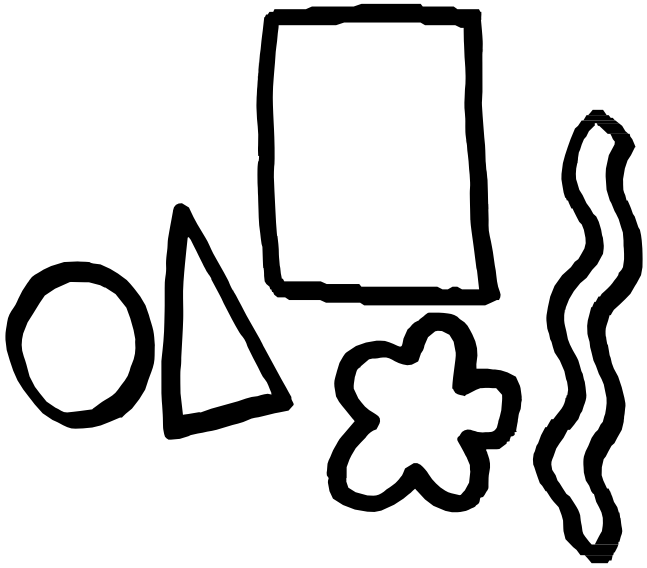
KODANSHA

Culture Magazine for Your Lifeの DNAを引き継いで……

41年前、withは「Culture Magazine for Your Life」をテーマに創刊されました。
今回のリニューアルに際し、その創刊時のDNAを引き継ぐ形で、
私たちは「親密な時を届けるヴィジュアルインタビュー誌」として生まれ変わります。

「人の言葉」には、ちょっぴり気分が乗らない時、苦しい時に私たちを応援してくれ、
楽しい時、嬉しい時を、より華やかに彩る力があります。
今後、withというメディアを通して、様々な経験をされた方の、
人生や活動の一部をインタビューとして発信していきます。
きっと、それは読者の皆様の人生をより明るく豊かにし、
時に新たな自分軸をつかみ取るお手伝いになると思っているからです。

もちろん、日本のみならずグローバルに活躍するクリエイター陣が集い
手がけるヴィジュアルも必見。写真集レベルの紙質や印刷にもこだわりました。
皆様にとって、手元にずっと置いておきたくなる、
そんな永久保存版とも言える一冊を目指していきます。



with 編集長
香月鉄平 Teppei Katsuki

KODANSHA

Contents 3 Keywords

（1）

人生を変えるきっかけになる、ストーリーが読める！

インタビューは、生きたケーススタディ」だと考えます。
時に、悩んで、迷って自分の人生を切り開いていきた取材対象者の言葉は、
読者にとって、きっと大きな助けになるはずです。

（2）

「応援したい」「推したい」気持ちに応える出会い！

「推し活」という言葉を耳にするようになり随分経ちますが、
ただただ、自分の愛する人を応援したいという気持ちに寄り添える誌面を作ります。
そして、出演者にとっても「この誌面を飾りたい」と思ってもらえる世界観を実現します。

（3）

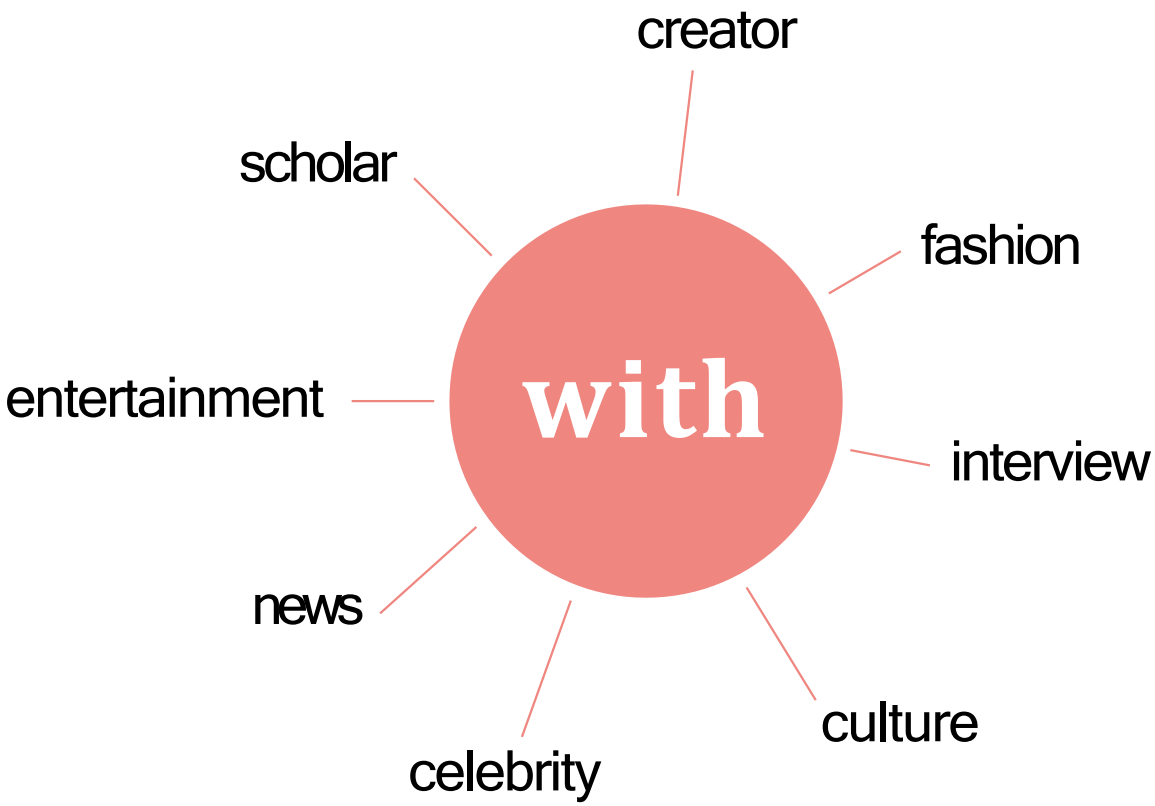
カルチャーの最前線に触れ、今の価値観を届ける！

エンターテイメントの作り手や、クリエイティブ、カルチャー最前線にいる著者のコラムで、
今がわかる「NEWS」や「NOW」に触れられます。

withを核に人物インタビューに関わるあらゆる可能性に迫ります

インタビューはもちろん、日本を代表する
クリエイターやコラムニストが誌面制作には関わり、
スタイリッシュな装いや世界観で行う
ファッションシューティング、エンタメ×教養の
交差点を探るカルチャー読み物なども満載。

出演者にとっても「この誌面を飾りたい」と
思ってもらえる世界観を実現します。



佐内正史（写真家）
川島小鳥（写真家）
土屋文護（フォトグラファー）
三部正博（フォトグラファー）
Shun Watanabe（スタイリスト）
管沼詩乃（スタイリスト）
etc...

※初号の撮影に関わっていただいたクリエイター

KODANSHA

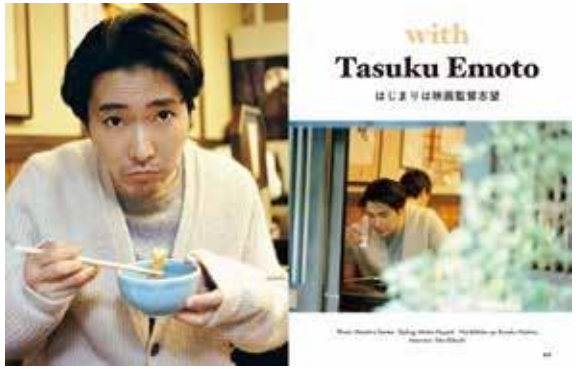
被写体とより親密に、
質にこだわる誌面

withというメディアを通して、俳優やアイドル、
ア ーティスト、クリエイタ ーの今に迫ります。

洗練されたアートディレクションで、
被写体と親密に向き合う誌面は読者はもちろん、
演者やクリエイターにとっても
唯一無二のものになるはずです。

伊野尾慧 & 有岡大貴(Hey! Say! JUMP)
吉高由里子
SixTONES
柄本佑
大泉洋
南沙良
成田悠輔×小松美羽
藤原丈一郎 & 大橋和也(なにわ男子)
竹野内豊
etc...

※初号にご登場いただいた方々



Print Media

ずっと手元に置いておきたい紙媒体、
そこから無限に広がる可能性を

INTIMATE、QUALITY、DIVERSITYは、私達がメディアを作る上で指針とするものです。
高いレベルのヴィジュアル、紙や印刷へのこだわりで、永久保存性とも呼べる紙媒体を目指します。
また、そのコンテンツはデジタルメディア、SNSと有機的に連動しています。

Digital Media

web site	https://with.kodansha.co.jp/
instagram	@with_kodansha_official
twitter	@with_magazine

趣味は観劇、Netflixは休日のエネルギー源

(42歳 女性)

「観劇が趣味です。大学時代の専攻はシェイクスピア。今も暇をみつけては舞台三昧。自宅にいるときは、もっぱらNetflix。俳優たちが舞台を通して成長し、ドラマや映画で活躍しているのを見ると嬉しいです」

某男性アイドルファン化粧品も買いました

(28歳 女性)

「昔からアイドルが大好きです。特に、耽美な王子系には目がありません。 ただただ推しに囲まれて過ごす 時間以上に贅沢なことはないと思っています。最近、推しが広告に出てる香水を買いました」

読書中毒!エンタメと教養の交差点を求める

(32歳 無記入)

「毎月2 冊は必ず読破するほどの本好き。自称、活字中毒。インタビューやコラムを読むことで、人生について考えることも多々あり。特に最近はジェンダー問題に興味があり、Twitterは それ関連のフォローが多いです」

お買い物は10年後も愛せるかが基準です

(34歳 女性)

「ブランドのストーリーや歴史、価値のあるものにお金を使いたいタイプです。表層的なトレンドよりも、本質が大事。そこへの投資は惜しみません。クリエイターのこだわりなんかをインタビューで読むのも好きです」

KODANSHA

Creator & Columnist

長島有里枝（作家、写真家）

武田砂鉄（エッセイスト、ライター）

鶴見昂（パティシエ）

CRAZY COCO（芸人）

長内厚（大学教授）

よしひろまさみち（映画ライター）

佐内正史（写真家）

etc...

※初号のジャーナルに寄稿、関わっていただいた方々

KODANSHA

スペース	料金（円）	寸法（天地×左右 cm）	申し込み締切
表紙4	4色　¥2,200,000	28.2×22.2	
表紙2 シングル	4色　¥1,600,000	29.7×23.2	
表紙3 シングル	4色　¥1,400,000	29.7×23.2	発売の35日前
見開き	4色　¥3,000,000	29.7×46.4	
1ページ	4色　¥1,500,000	29.7×23.2	

※月号によってスペースが異なります。
※商材・サービス、空き枠の状況によってはお受けできない場合がございますので、ご了承ください。
※事前に弊社営業担当までご相談ください。

※表紙および断ち切り1ページ広告の場合、商品、ネームなど必要な内容は表紙スペース寸法より天地・左右各10ミリ以上内側に入れて下さい。
※入稿締切日　オフライン校了：発売30日前／オンライン校了：発売28日前
※タイアップのオーダー締切は発売日の3ヵ月前までとなります。
※タイアップ制作費1ページあたり　375,000円となります。
※料金は全て消費税別となります。

（株）講談社　第二事業局　コミュニケーション事業第二部
お問い合わせ先メールアドレス：cm2-toiawase@kodansha.co.jp
TEL：03-5395-3641　FAX：03-3945-9182

with

刊行形態　：適時刊行
判型　：A4変形
価格　：1450円前後（税込）
発行部数　：2万～5万部
創刊　：1981年9月

KODANSHA